

令和5年度第1回川口市社会福祉審議会児童福祉専門分科会

資料 1

第2期川口市子ども・子育て支援事業計画の
進捗状況について

1 教育・保育事業

(単位：人)

量 の 見 込 み	令和2年度(令和3年4月1日時点)					3年度(令和4年4月1日時点)					4年度(令和5年4月1日時点)					5年度(令和6年4月1日時点)					6年度(令和7年4月1日時点)						
	1号認定 (3-5歳)	2号認定(3-5歳)		3号認定(0-2歳)		1号認定 (3-5歳)	2号認定(3-5歳)		3号認定(0-2歳)		1号認定 (3-5歳)	2号認定(3-5歳)		3号認定(0-2歳)		1号認定 (3-5歳)	2号認定(3-5歳)		3号認定(0-2歳)		1号認定 (3-5歳)	2号認定(3-5歳)		3号認定(0-2歳)			
		教育 ニーズ	保育 ニーズ	1-2歳	0歳		教育 ニーズ	保育 ニーズ	1-2歳	0歳		教育 ニーズ	保育 ニーズ	1-2歳	0歳		教育 ニーズ	保育 ニーズ	1-2歳	0歳		教育 ニーズ	保育 ニーズ	1-2歳	0歳		
中央・横曽根・青木・芝	2,558	1,057	2,570	2,209	412	2,481	1,024	2,493	2,260	416	2,462	1,016	2,474	2,274	421	2,474	1,021	2,487	2,293	424	2,517	1,038	2,530	2,311	429		
神根・安行・戸塚	2,421	377	1,632	1,370	293	2,348	365	1,583	1,401	296	2,329	362	1,571	1,410	299	2,340	362	1,579	1,422	302	2,379	367	1,607	1,433	306		
南平・新郷・鳩ヶ谷	2,012	699	1,526	1,284	267	1,951	678	1,480	1,314	270	1,934	672	1,467	1,322	273	1,943	674	1,475	1,333	276	1,977	685	1,501	1,344	279		
合計①	6,991	2,133	5,728	4,863	972	6,780	2,067	5,556	4,975	982	6,725	2,050	5,512	5,006	993	6,757	2,057	5,541	5,048	1,002	6,873	2,090	5,638	5,088	1,014		
			7,861		5,835			7,623		5,957			7,562		5,999			7,598		6,050			7,728		6,102		
提供体制の確保の内容・実施時期	中央	特定教育・保育施設	797	192	3,424	1,782	314	1,045	340	3,458	1,816	318	1,293	488	3,492	1,850	322	1,541	636	3,526	1,884	326	1,789	784	3,560	1,918	330
	横曽根	新制度未移行幼稚園	3,751	175				3,333	179				2,915	183				2,497	187				2,079	191			
	青木	特定地域型保育事業				393	97				393	97				393	97				393	97			393	97	
	芝	認可外保育施設				12	6				12	6				12	6				12	6			12	6	
	神根	特定教育・保育施設	141	59	2,175	1,069	215	319	165	2,196	1,091	218	497	271	2,217	1,113	221	675	377	2,238	1,135	224	853	483	2,259	1,157	227
	安行	新制度未移行幼稚園	2,779	25				2,480	28				2,181	31				1,882	34				1,583	37			
	戸塚	特定地域型保育事業				258	74				258	74				258	74				258	74			258	74	
		認可外保育施設				0	0				0	0				0	0				0	0			0	0	
	南平	特定教育・保育施設	281	59	2,034	1,003	197	475	175	2,054	1,027	200	669	291	2,074	1,051	203	863	407	2,094	1,075	206	1,057	523	2,114	1,099	209
	新郷	新制度未移行幼稚園	3,010	60				2,682	63				2,354	66				2,026	69				1,698	72			
	鳩ヶ谷	特定地域型保育事業				232	64				232	64				232	64				232	64			232	64	
		認可外保育施設				12	6				12	6				12	6				12	6			12	6	
合計②	10,759	570	7,633	4,761	973	10,334	950	7,708	4,841	983	9,909	1,330	7,783	4,921	993	9,484	1,710	7,858	5,001	1,003	9,059	2,090	7,933	5,081	1,013		
			8,203		5,734			8,658		5,824			9,113		5,914			9,568		6,004			10,023		6,094		
差②-①	3,768	▲1,563	1,905	▲102	1	3,554	▲1,117	2,152	▲134	1	3,184	▲720	2,271	▲85	0	2,727	▲347	2,317	▲47	1	2,186	0	2,295	▲7	▲1		
			342		▲101			1,035		▲133			1,551		▲85			1,970		▲46			2,295		▲8		
提供体制の確保の進捗状況	中央	特定教育・保育施設	515	75	2,928	1,405	311	741	129	3,039	1,499	329	741	129	3,110	1,504	329										
	横曽根	新制度未移行幼稚園	4,395	140				4,035	140				4,035	140													
	青木	特定地域型保育事業				430	101				426	100				426	99										
	芝	認可外保育施設				12	6				0	0				0	0										
	神根	特定教育・保育施設	0	0	1,830	796	181	0	0	1,890	820	187	0	0	1,890	820	187										
	安行	新制度未移行幼稚園	3,040	20				3,040	20				3,040	20													
戸塚	特定地域型保育事業				303	76				334	81				334	81											
	認可外保育施設				4	2				4	2				2	1											
南平	特定教育・保育施設	245	45	1,788	916	209	210	45	1,788	916	209	342	105	1,788	940	215											
新郷	新制度未移行幼稚園	3,165	50				3,045	50				2,835	20														
鳩ヶ谷	特定地域型保育事業				128	40				128	40				128	40											
	認可外保育施設				3	1				3	1				3	1											
合計③	11,360	330	6,546	3,997	927	11,071	384	6,717	4,130	949	10,993	414	6,788	4,157	953												
			6,876		4,924			7,101		5,079			7,202		5,110												
差③-②	601	▲240	▲1,087	▲764	▲46	737	▲566	▲991	▲711	▲34	1,084	▲916	▲995	▲764	▲40												
			▲1,327		▲810			▲1,557		▲745			▲1,911		▲804												
量の見込みと確保量の差③-①	4,369		▲985		▲911	4,291		▲522		▲878	4,268		▲360		▲889												

「私立幼稚園長時間預かり推進事業」の受け入れ枠は「新制度未移行の幼稚園」の2号認定(教育ニーズ)に計上
 「新制度未移行の幼稚園」は令和5年6月1日時点

《令和4年度の取り組み実績》

・令和4年度(令和5年4月開所)は、民間認可保育所を2施設、幼保連携型認定こども園を1施設整備

施設類型別の保育施設数及び認可定員数推移

施設類型	■ H31.4.1開所 (H30年度整備)				■ R2.4.1開所 (R1年度整備)				■ R3.4.1開所 (R2年度整備)				■ R4.4.1開所 (R3年度整備)				■ R5.4.1開所 (R4年度整備)			
	施設数	前年度比	認可定員数	前年度比	施設数	前年度比	認可定員数	前年度比	施設数	前年度比	認可定員数	前年度比	施設数	前年度比	認可定員数	前年度比	施設数	前年度比	認可定員数	前年度比
公設公営保育所	28	0	3,016	▲6	27	▲1	2,893	▲123	27	0	2,858	▲35	26	▲1	2,773	▲85	26	0	2,773	0
公設民営保育所	13	0	1,420	0	14	1	1,543	123	14	0	1,543	0	15	1	1,628	85	15	0	1,628	0
民間保育所	75	10	4,982	634	83	8	5,567	585	86	5(▲2)	5,892	325	89	3	6,166	274	91	2	6,286	120
小規模保育事業所	58	2	990	38	59	1	1,015	25	59	0	1,017	2	59	0	1,012	▲5	59	0	1,011	▲1
事業所内保育事業所	1	1	45	45	2	1	61	16	2	0	61	0	4	2	97	36	4	0	97	0
認定こども園(保育認定のみ)	-	-	-	-	1	1	130	130	2	1	191	61	3	1	284	93	4	1	374	90
合計	175	13	10,453	711	186	11	11,209	756	190	6	11,562	353	196	6	11,960	398	199	3	12,169	209
認可定員内訳	0~2歳児		4,401				4,715				4,896				5,069				5,122	
	3~5歳児		6,052				6,494				6,666				6,891				7,047	
家庭保育室	5	▲2	54	▲6	4	▲1	34	▲20	3	▲1	28	▲6	2	▲1	10	▲18	2	0	7	▲3
幼稚園長時間預かり	10	1	250	20	9	▲1	220	▲30	9	0	210	▲10	9	0	210	0	8	▲1	180	▲30

※施設数には民間保育所の分園2施設を含む

※施設数には民間保育所の分園2施設を含む

※令和3年度より施設数に分園2施設は含まない

※令和3年度より施設数に分園2施設は含まない

※令和3年度より施設数に分園2施設は含まない

※認定こども園は保育認定のみ

前年度比欄において(▲2)と表示

※認定こども園は保育認定のみ

※認定こども園は保育認定のみ

※公設公営保育所が1施設が公設民営へ

※認定こども園は保育認定のみ

※公設公営保育所1施設が公設民営保育所へ移行

【参考】保育施設数、認可定員数及び待機児童数推移

各年度4月1日

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
保育施設数	175 施設	186 施設	190 施設	196 施設	199 施設
認可定員数	10,453 人	11,209 人	11,562 人	11,960 人	12,169 人
待機児童数	76 人	38 人	30 人	19 人	10 人

2 地域子ども・子育て支援事業【 】内は川口市の事業名

資料 1 - 3

(1) 時間外保育事業【延長保育事業】

【事業の概要】

保育認定を受けた子どもについて、通常の利用時間以外において、認定こども園、保育所等で保育を実施する事業です。

【量の見込みと確保方策】

(単位:人)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	3,818	3,790	3,774	3,774	3,799
	神根、安行、戸塚	1,925	1,912	1,903	1,903	1,916
	南平、新郷、鳩ヶ谷	2,108	2,093	2,084	2,083	2,098
	合計①	7,851	7,795	7,761	7,760	7,813
の 提 供 体 制 の 確 保 時 期	中央、横曽根、青木、芝	3,818	3,790	3,774	3,774	3,799
	神根、安行、戸塚	1,925	1,912	1,903	1,903	1,916
	南平、新郷、鳩ヶ谷	2,108	2,093	2,084	2,083	2,098
	合計②	7,851	7,795	7,761	7,760	7,813
	②-①	0	0	0	0	0
提 供 進 捗 状 況 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	2,533	2,712	2,845		
	神根、安行、戸塚	1,506	1,575	1,612		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,439	1,540	1,605		
	合計③	5,478	5,827	6,062		
	③-②	-2,373	-1,968	-1,699		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

事業を利用した子どもの数を計上。

【令和4年度の取り組み実績】

令和4年度は、公設公営保育所26か所、公設民営保育所15か所、民設民営保育所91か所(分園2か所含む)、地域型保育事業所63か所、幼保連携型認定こども園3か所が延長保育事業を実施し、短時間認定者及び標準時間認定者に対して、利用ニーズの対応を行なっている。

令和5年度においても上記に新規施設(民設民営保育所2か所、幼保連携型認定こども園1か所)を加え、引き続き延長保育事業を実施していく。

(2)放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)

【事業の概要】

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業です。

【量の見込みと確保方策】

(単位:人)

		令和2年度		3年度		4年度		5年度		6年度	
		1～3年生	4～6年生	1～3年生	4～6年生	1～3年生	4～6年生	1～3年生	4～6年生	1～3年生	4～6年生
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	1,906	357	1,960	362	2,071	374	2,114	386	2,119	389
	神根、安行、戸塚	1,345	312	1,345	302	1,348	315	1,340	305	1,324	309
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,377	319	1,372	305	1,334	303	1,322	304	1,262	298
	合計①	4,628	988	4,677	969	4,753	992	4,776	995	4,705	996
提 供 体 制 の 確 保 の 内 容 ・ 実 施 時 期	中央、横曽根、青木、芝	2,263		2,322		2,445		2,500		2,508	
	(か所)	21		21		21		21		21	
	神根、安行、戸塚	1,657		1,647		1,663		1,645		1,633	
	(か所)	14		14		14		14		14	
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,696		1,677		1,637		1,626		1,560	
	(か所)	17		17		17		17		17	
	合計②	5,616		5,646		5,745		5,771		5,701	
	(か所)	52		52		52		52		52	
②-①	0		0		0		0		0		
提 供 体 制 の 確 保 の 進 捗 状 況	中央、横曽根、青木、芝	2,167		2,015		2,170					
	(か所)	21		21		21					
	神根、安行、戸塚	1,679		1,530		1,588					
	(か所)	14		14		14					
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,660		1,577		1,541					
	(か所)	17		17		17					
	合計③	5,506		5,122		5,299					
	(か所)	52		52		52					
③-②	-110		-524		-446						

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

事業を利用した子どもの数を計上。

【令和4年度の取り組み実績】

各学校との連携に努め、余裕教室・特別教室の活用や新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、可能な学校については、従来より多くの部屋を借用することにより、安全安心なクラブ室運営を実施し、待機児童数を維持した。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、希望者数が見込みより減少していると考えられるものの、利用児童数はコロナ禍以前に戻る傾向にあることや小学校における35人学級の実施に伴い、クラブ室の整備は必要である。また、従来から利用児童数が多い中居小学校・木曽呂小学校にプレハブの専用施設、安行小学校に教室棟と併せたプレハブを整備した。

(3)一時預かり事業(未就学児)

【事業の概要】

家庭で保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児に対し、幼稚園、認定こども園、保育所、ファミリー・サポート・センター事業(未就学児)、子どものトワイライトステイ事業において一時的に預かり、必要な保育等を行う事業です。

①幼稚園・認定こども園の一時預かり(1号認定による利用)

【量の見込みと確保方策】

(単位:年間の延べ利用日数)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	61,320	61,320	61,320	61,320	61,320
	神根、安行、戸塚	35,640	35,640	35,640	35,640	35,640
	南平、新郷、鳩ヶ谷	43,140	43,140	43,140	43,140	43,140
	合計①	140,100	140,100	140,100	140,100	140,100
の 提 供 体 制 ・ 実 施 時 期 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	61,320	61,320	61,320	61,320	61,320
	神根、安行、戸塚	35,640	35,640	35,640	35,640	35,640
	南平、新郷、鳩ヶ谷	43,140	43,140	43,140	43,140	43,140
	合計②	140,100	140,100	140,100	140,100	140,100
	②－①	0	0	0	0	0
提 供 体 制 の 進 捗 状 況 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	64,630	80,527	73,318		
	神根、安行、戸塚	26,777	32,766	46,969		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	34,690	35,423	42,755		
	合計③	126,097	148,716	163,042		
	③－②	-14,003	8,616	22,942		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

利用実績を計上。(年間の延べ日数)

【令和4年度の取り組み実績】

希望者全員が一時預かりを利用できるよう、各幼稚園へ働きかけている。

②幼稚園の一時預かり(2号認定による利用)

【量の見込みと確保方策】

(単位:年間の延べ利用日数)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	40,880	40,880	40,880	40,880	40,880
	神根、安行、戸塚	23,760	23,760	23,760	23,760	23,760
	南平、新郷、鳩ヶ谷	28,760	28,760	28,760	28,760	28,760
	合計①	93,400	93,400	93,400	93,400	93,400
提 供 体 制 の 確 保 の 内 容 ・ 実 施 時 期	中央、横曽根、青木、芝	40,880	40,880	40,880	40,880	40,880
	神根、安行、戸塚	23,760	23,760	23,760	23,760	23,760
	南平、新郷、鳩ヶ谷	28,760	28,760	28,760	28,760	28,760
	合計②	93,400	93,400	93,400	93,400	93,400
	②-①	0	0	0	0	0
提 供 体 制 の 進 捗 状 況 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	43,087	53,685	47,440		
	神根、安行、戸塚	17,601	21,844	22,634		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	23,126	23,615	25,684		
	合計③	83,814	99,144	95,758		
	③-②	-9,586	5,744	2,358		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

利用実績を計上。(年間の延べ日数)

【令和4年度の取り組み実績】

希望者全員が一時預かりを利用できるよう、各幼稚園へ働きかけている。

③一時預かり事業(保育所)、ファミリー・サポート・センター事業(未就学児)、
子どものトワイライトステイ事業

【量の見込みと確保方策】

(単位:年間の延べ利用日数)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	5,280	5,280	5,280	5,280	5,280
	神根、安行、戸塚	3,170	3,170	3,170	3,170	3,170
	南平、新郷、鳩ヶ谷	5,510	5,510	5,510	5,510	5,510
	合計①	13,960	13,960	13,960	13,960	13,960
提 供 体 制 の 確 保 の 内 容 ・ 実 施 時 期 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	5,280	5,280	5,280	5,280	5,377
	神根、安行、戸塚	3,170	3,170	3,170	3,170	3,248
	南平、新郷、鳩ヶ谷	5,510	5,510	5,510	5,510	5,585
	合計②	13,960	13,960	13,960	13,960	14,210
	②-①	0	0	0	0	250
提 供 進 捗 状 況 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	14,625	15,837	16,224		
	神根、安行、戸塚	2,929	3,010	3,414		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	9,206	6,889	10,797		
	合計③	26,760	25,736	30,435		
	③-②	12,800	11,776	16,475		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

- 一時預かり事業(保育所)
受入可能人数を計上。(年間の延べ人数)
- ファミリー・サポート・センター事業(未就学児)
利用実績を計上。(年間の延べ回数)
- 子どものトワイライトステイ事業
受入可能人数を計上。(年間の延べ人数)

【令和4年度の取り組み実績】

○一時預かり事業(保育所)

令和4年度は19か所の保育所において事業を実施し、令和5年度においても待機児童の状況等を踏まえて実施していく。

また、当事業は、幼児教育・保育の無償化の対象事業であるため、必要な手続き等の制度周知を利用者へ行っていく。

○ファミリー・サポート・センター事業(未就学児)

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症による事業停止等の措置は行わなかったが、利用者の勤務形態の多様化によりコロナ前と比較すると利用者数は減少している一方、感染者数の減少傾向が続き、社会経済活動の回復に伴い、昨年度より増加した。

○子どものトワイライトステイ事業

1施設(市外)の社会福祉法人と契約を締結し、提供体制を確保したが、利用には至らなかった。

(4) 病児・病後児保育事業

【事業の概要】

病児・病後児について、医療機関に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等を行う事業です。

【量の見込みと確保方策】

(単位: 年間の延べ利用日数)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	570	570	570	570	570
	神根、安行、戸塚	380	380	380	380	380
	南平、新郷、鳩ヶ谷	380	380	380	380	380
	合計①	1,330	1,330	1,330	1,330	1,330
提供体制の確保の 内容・実施時期	中央、横曽根、青木、芝	570	570	570	570	570
	(か所)	1	1	1	1	1
	神根、安行、戸塚	190	270	380	380	380
	(か所)	1	1	2	2	2
	南平、新郷、鳩ヶ谷	300	300	380	380	380
	(か所)	1	1	1	1	1
	合計②	1,060	1,140	1,330	1,330	1,330
(か所)	3	3	4	4	4	
②-①	-270	-190	0	0	0	
提供進捗状況の確保の 況	中央、横曽根、青木、芝	578	578	474		
	(か所)	1	1	1		
	神根、安行、戸塚	0	44	484		
	(か所)	0	1	1		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	484	482	478		
	(か所)	1	1	1		
	合計③	1,062	1,104	1,436		
(か所)	2	3	3			
③-②	2	-36	106			

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

受入可能人数を計上。(年間の延べ人数)

【令和4年度の取り組み実績】

令和4年度中の新規開設に向け公募を実施したが応募事業者がなく、開設には至らなかったが、令和5年度中の新規開設に向けた公募を実施したところ、1事業者からの応募を受け、審査の実施を経て受託候補事業者を選定することができた。
既存の病児保育室では予定とおりの運営を行い、必要とする方が利用できる体制を整えることができた。
また新型コロナウイルス感染者数の減少傾向が続き、社会経済活動の回復に伴い、利用者数が増加した。

(5)ファミリー・サポート・センター事業(就学児)(子育て援助活動支援事業)

【事業の概要】

小学生の児童を有する子育て中の保護者において、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と、当該援助を行うことを希望する者を会員として、その相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。

【量の見込みと確保方策】

(単位:年間の延べ利用日数)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	神根、安行、戸塚	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	南平、新郷、鳩ヶ谷	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	合計①	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500
提 供 体 制 の 確 保 の 内 容 ・ 実 施 時 期	中央、横曽根、青木、芝	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	神根、安行、戸塚	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	南平、新郷、鳩ヶ谷	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	合計②	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500
	②-①	0	0	0	0	0
提 供 進 捗 制 の 確 保 の 状 況	中央、横曽根、青木、芝	1,112	1,093	1,407		
	神根、安行、戸塚	641	638	821		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	685	677	871		
	合計③	2,438	2,408	3,099		
	③-②	-4,062	-4,092	-3,401		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

利用実績を計上。(年間の延べ回数)

【令和4年度の取り組み実績】

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症による事業停止等の措置は行わなかったが、利用者の勤務形態の多様化によりコロナ前と比較すると利用者数は減少している一方、感染者数の減少傾向が続き、社会経済活動の回復に伴い、昨年度より増加した。

(6)子育て短期支援事業【子どものショートステイ事業】

【事業の概要】

保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業（短期入所生活援助事業（ショートステイ事業））です。

【量の見込みと確保方策】

（単位：年間の延べ利用回数）

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	3	3	3	3	3
	神根、安行、戸塚	3	3	3	3	3
	南平、新郷、鳩ヶ谷	4	4	4	4	4
	合計①	10	10	10	10	10
提 供 体 制 の 確 保 の 内 容 ・ 実 施 時 期	中央、横曽根、青木、芝	3	3	3	3	3
	神根、安行、戸塚	3	3	3	3	3
	南平、新郷、鳩ヶ谷	4	4	4	4	4
	合計②	10	10	10	10	10
	（か所）	2	2	2	2	2
②－①	0	0	0	0	0	
提 供 の 進 捗 状 況 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	3	3	12		
	神根、安行、戸塚	3	3	11		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	3	4	15		
	合計③	9	10	38		
	（か所）	3	3	4		
	③－②	-1	0	28		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

受入可能人数を計上。（年間の延べ人数）

【令和4年度の取り組み実績】

令和4年度から、市内在住の里親登録者のうち、子どものショートステイ事業で子どもの受け入れが可能な里親家庭の協力をいただき、事業を実施した。その結果、延べ38日の利用があった。

(7)地域子育て支援拠点事業

【地域子育て支援センター、つどいの広場事業、おやこの遊びひろば事業】

【事業の概要】

乳幼児及びその保護者が気軽につどい、相互の交流を行う場所を提供し、子育てについての相談、情報の発信、助言、その他の援助を行う事業です。

【量の見込みと確保方策】

(単位:年間の延べ利用回数)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	85,500	85,500	85,500	85,500	85,500
	神根、安行、戸塚	55,100	55,100	55,100	55,100	55,100
	南平、新郷、鳩ヶ谷	49,400	49,400	49,400	49,400	49,400
	合計①	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000
提供 体制 の 確 保 の 内 容 ・ 実 施 時 期	中央、横曽根、青木、芝	81,000	82,500	84,000	85,500	85,500
	(か所)	24	25	26	27	27
	神根、安行、戸塚	52,200	53,200	54,200	55,100	55,100
	(か所)	15	16	17	18	18
	南平、新郷、鳩ヶ谷	46,800	48,300	49,400	49,400	49,400
	(か所)	15	15	16	16	16
	合計②	180,000	184,000	187,600	190,000	190,000
(か所)	54	56	59	61	61	
②-①	-10,000	-6,000	-2,400	0	0	
提供 進 捗 状 況 の 確 保 の	中央、横曽根、青木、芝	26,866	30,663	35,411		
	(か所)	27	26	26		
	神根、安行、戸塚	29,307	30,881	34,058		
	(か所)	15	15	16		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	20,644	19,043	25,853		
	(か所)	16	16	16		
	合計③	76,817	80,587	95,322		
(か所)	58	57	58			
③-②	-103,183	-103,413	-92,278			

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

受入可能人数を計上。(年間の延べ人数)

【令和4年度の取り組み実績】

令和4年度は13か所の保育所において事業を実施し、令和5年度においても同保育所にて事業を実施し、利用者からの相談、子育て情報の発信等、保護者の子育てへの援助を行っていく。
各種講座等では、オンラインのみではなく、基本的な感染症対策を実施し、人数を絞った対面方式を再開した。
また、対面とオンラインを複合したハイブリット方式の導入や、中止していた企画も再開できた。
春先以降は、コロナ感染者の落ち着きが見られ、利用制限の緩和など、利用ニーズの高まりを受け、利用時間の延長や組数を増やすなど段階的な緩和措置を実施した。更に新たな試みとして、大型商業施設における子育てイベントとして、出張遊びひろばを年間3回、参加型の親子イベントを1回実施した。

【オンライン事業】

〈地域子育て支援拠点事業〉3か所で9事業(総回数71回)、延べ998人と150組が参加
〈おやこの遊びひろば〉2事業(総回数9回)、延べ54組(90人)参加
〈児童館等〉4か所で4事業(総回数40回)、55組(延べ114人)参加

(8)利用者支援事業

【事業の概要】

利用者の個別ニーズを把握し、それに基づく情報の集約・提供、相談、利用支援等を行うことにより、地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう実施する事業です。

【量の見込みと確保方策】

◆基本型・特定型

(単位:か所)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	1	1	1	1	1
	神根、安行、戸塚	1	1	1	1	1
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1	1	1	1	1
	合計①	3	3	3	3	3
提 供 内 容 ・ 実 施 時 期 の 確 保 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	1	1	1	1	1
	神根、安行、戸塚	1	1	1	1	1
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1	1	1	1	1
	合計②	3	3	3	3	3
	②-①	0	0	0	0	0
提 供 の 進 捗 制 度 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	1	1	1		
	神根、安行、戸塚	1	1	1		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1	1	1		
	合計③	3	3	3		
	③-②	0	0	0		

※各年度の末日を基準日とする

◆母子保健型

(単位:か所)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	3	3	3	3	3
	神根、安行、戸塚	2	2	2	2	2
	南平、新郷、鳩ヶ谷	2	2	2	2	2
	合計①	7	7	7	7	7
提 供 内 容 ・ 実 施 時 期 の 確 保 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	3	3	3	3	3
	神根、安行、戸塚	2	2	2	2	2
	南平、新郷、鳩ヶ谷	2	2	2	2	2
	合計②	7	7	7	7	7
	②-①	0	0	0	0	0
提 供 の 進 捗 制 度 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	3	3	4		
	神根、安行、戸塚	2	2	2		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	2	2	2		
	合計③	7	7	8		
	③-②	0	0	1		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

事業の実施施設数を計上。

【令和4年度の取り組み実績】

◆基本型・特定型

新型コロナウイルス感染者数の減少傾向が続き、社会経済活動の回復が見られるなか、出張子育て相談ではオンライン配信のみから対面による方式を徐々に導入することができた。また、大型商業施設でのイベント実施に合わせ、利用者支援事業のPRブースを設置し、多くの来場者に周知を図ることができた。

【オンライン事業】

1か所で1事業、延べ19人参加

◆母子保健型

市内8か所に保健師、助産師等の専門職を配置し実施した。市内産婦人科医療機関との連絡会を開催し、連携強化を図り、妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の充実に努めた。

(9)乳児家庭全戸訪問事業【新生児訪問事業、こんにちは赤ちゃん訪問事業】

【事業の概要】

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。

【量の見込みと確保方策】

(単位:人)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	2,215	2,225	2,241	2,260	2,274
	神根、安行、戸塚	1,415	1,422	1,432	1,444	1,453
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,255	1,261	1,270	1,280	1,288
	合計①	4,885	4,908	4,943	4,984	5,015
提 供 体 制 の 確 保 の 内 容 ・ 実 施 時 期	中央、横曽根、青木、芝	2,215	2,225	2,241	2,260	2,274
	神根、安行、戸塚	1,415	1,422	1,432	1,444	1,453
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,255	1,261	1,270	1,280	1,288
	合計②	4,885	4,908	4,943	4,984	5,015
	②-①	0	0	0	0	0
提 供 の 進 捗 状 況 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	2,215	2,225	2,241		
	神根、安行、戸塚	1,415	1,422	1,432		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,255	1,261	1,270		
	合計③	4,885	4,908	4,943		
	③-②	0	0	0		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

人口推計に基づく量の見込みで算出した対象乳児数を計上。当該値を実績値が上回った場合は、実績値を計上。

【令和4年度の取り組み実績】

出生数の減少に伴って対象者数が量の見込みを下回り、実際の対象者は3,987人であった。対象者のうち家庭訪問し支援ができた割合(訪問達成率)は98.2%で、訪問できなかった家庭に関しては、面接や電話での聞き取りに加え健康診査や予防接種の実施状況を確認し、必要に応じて関係機関と情報共有・支援を依頼することで養育環境の把握に努めた。

(10) 養育支援訪問事業【養育支援訪問】

【事業の概要】

養育支援訪問事業は、養育支援が特に必要な家庭に対して、保健師及び助産師、ヘルパー等が居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育を支援する事業です。

【量の見込みと確保方策】

(単位:人)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	123	127	131	136	140
	神根、安行、戸塚	78	81	84	87	90
	南平、新郷、鳩ヶ谷	69	72	75	77	80
	合計①	270	280	290	300	310
提 供 体 制 の 確 保 の 内 容 ・ 実 施 時 期	中央、横曽根、青木、芝	123	127	131	136	140
	神根、安行、戸塚	78	81	84	87	90
	南平、新郷、鳩ヶ谷	69	72	75	77	80
	合計②	270	280	290	300	310
	②－①	0	0	0	0	0
提 供 の 進 捗 状 況 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	132	155	141		
	神根、安行、戸塚	121	121	102		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	74	86	92		
	合計③	327	362	335		
	③－②	57	82	45		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

量の見込みで算出した実数を計上。当該値を実績値が上回った場合は、実績値を計上。

【令和4年度の取り組み実績】

要保護児童対策地域協議会において支援が必要と判断された家庭に対して、保健師・助産師による「専門的相談支援」と、ヘルパー等による「育児・家事援助」を実施し、令和4年度は量の見込みを上回る実績となった。なお、「育児・家事援助」については、14人の支援を実施した。

(11) 妊婦健康診査

【事業の概要】

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業です。

【量の見込みと確保方策】

(単位:人)

		令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
量 の 見 込 み	中央、横曽根、青木、芝	2,373	2,383	2,399	2,418	2,432
	神根、安行、戸塚	1,516	1,523	1,533	1,545	1,554
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,346	1,352	1,361	1,371	1,379
	合計①	5,235	5,258	5,293	5,334	5,365
提 供 体 制 の 確 保 の 内 容 ・ 実 施 時 期	中央、横曽根、青木、芝	2,373	2,383	2,399	2,418	2,432
	神根、安行、戸塚	1,516	1,523	1,533	1,545	1,554
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,346	1,352	1,361	1,371	1,379
	合計②	5,235	5,258	5,293	5,334	5,365
	②－①	0	0	0	0	0
提 供 進 捗 体 制 状 況 の 確 保	中央、横曽根、青木、芝	2,425	2,869	2,893		
	神根、安行、戸塚	1,334	1,011	749		
	南平、新郷、鳩ヶ谷	1,151	799	962		
	合計③	4,910	4,679	4,604		
	③－②	-325	-579	-689		

※各年度の末日を基準日とする

【提供体制の確保の進捗状況の求め方】

事業を実施した年間の対象者数を計上。

【令和4年度の取り組み実績】

平成28年度より「妊娠期からの虐待予防強化事業」を実施し、市内の妊婦健診を実施している産婦人科との連携により妊娠期からの支援の必要な妊婦を早期に把握し支援を行っている。出生数の減少により量の見込みを下回る対象者数となっているが、令和4年度も対象者に対して必要な支援を行うことができた。

(12)実費徴収に係る補足給付を行う事業

【事業の概要】

低所得で生計が困難な家庭等の子どもが保育所や幼稚園等を利用する際に、保護者の負担軽減を図るため、施設に対して保護者が支払うべき日用品・文房具の購入等にかかる費用や副食材料費を助成することを目的とした事業です。

【令和4年度の取り組み実績】

幼稚園等の在籍者(対象人数(延べ)4,214人)に対して副食材料費を、保育所等の入所者(対象人数10人)に対して、日用品・文房具の購入にかかる費用の給付を実施した。

(13)多様な事業者の参入促進・能力活用事業

【事業の概要】

待機児童を解消するためには、子育て安心プランに基づく受け皿の確保や、地域の教育・保育ニーズに沿った施設整備等を図っていく必要があります。

本事業は、その際、多様な事業者の能力の活用が十分図られるよう、事業者の参入促進に関する支援を行う他、特別な支援が必要な子どもを受け入れる私立認定こども園の設置者に対して、必要な援助を行う事業です。

【令和4年度の取り組み実績】

地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業として、本事業の要件を満たす施設を利用する満3歳以上の幼児の保護者が支払う利用料(基準額:対象幼児一人当たり月額:2万円)に関する支援を行い、対象施設2か所、対象人数(延べ)101人に対し、経済的負担の軽減を図った。